

平成22年度 全国学力・学習状況調査の結果について

1 学力調査（国語・算数）より

（1）頑張っている生地っ子！

－漢字の読み書き、計算はほぼできています－

- ・ 国語の漢字を読んだり、書いたりすることについては、9割以上の正答率があり、おおむね良好と思われる。
- ・ 算数の四則計算では、これまでの既習内容がほぼ身につけており正答率が8割以上の結果であった。

- ◆ 本校では、子どもたちの漢字の読み書きや算数の四則計算など基礎的・基本的な知識や技能の定着を図り、1学期に「漢字・算数大会」、2学期・3学期に「チャレンジテスト」に向けて全校で強調週間を設け、継続的に実践してきた。その積み重ねが、成果として表れているものとする。今後も、漢字・算数大会、チャレンジテストを充実させていきたい。

（2）自分の考えを表現できる生地っ子に！

－自分の言葉で書いたり、話したりできるようにしよう－

- ・ 国語、算数とも、自分の言葉で状況や根拠を説明したり、表現したりすることに正答率が低かった。また必要な情報を選択し、一定の条件を適切に捉え、その条件を基に記述したりすることに課題が残った。
- ・ 国語、算数とも「知識」に関する問題と「活用」に関する問題を比較すると、「知識」に比べて「活用する力」が低く、全国と同様の傾向が見られ課題が残る。

- ◆ 本校では、表現・活用の場を国語や算数の時間に限らず、他の教科等の時間や朝の会、帰りの会、給食、清掃、委員会活動など学校生活のいろいろな場面で想定している。そのような機会を捉え、「物事を理由付けして考えること」、「キーワードを活用すること」や「文字数（〇〇字以内で）、時間（〇〇分以内で）の条件を加え表現する」などの活動をこれからも積極的に取り入れ、子どもたちの説明したり、表現したりする力を高めていきたい。

2 学習状況調査（児童質問）より

（1）学校生活への満足度が高い生地っ子！

－友達とかかわり、好きな教科が意欲と自信を高める－

- ・ 9割以上の子どもが、学校に来て友達と会うことが楽しいと答えている。子どもたちにとって学校は、学習する場だけではなく、友達とかかわりながら楽しく生活する大切な場であろう。学校は子どもたちが経験する最も身近な社会であり、友達は中学進学を控えた6年生にとって、家族同様かけがえのない存在なのであろう。学校は、今後も引き続き一人一人の子どもたちがよりよい人間関係を築くための支援に努めていく。
- ・ 学校では好きな教科があると答えた子どもが多数いた。好きな教科があるということはまず自分自身を見つめなければ、回答できない。また「学校に行ってこの教科をがんばろう」「明日の学習が楽しみだ」といった意欲の源にもなる。それが将来の努力目標や夢につながっていくのであろう。学校では、子どもたちが今の自分を見つめながら、将来の自分

のことも考えられるように授業や生活指導においてきめ細かい支援に努めていく。

- ・ 本校は、家庭での基本的な生活習慣が定着している子どもが多い。家族と一緒に食事をす
る子どもが多く、家庭でのコミュニケーションが適切に行われている。
- ・ 地域の歴史や自然に関心を持ち、地域清掃活動、あびす祭り、たいまつ祭りなど地域の
行事に参加し、地域と子どもの結びつきが深まりつつある、今後も地域とのかかわりを深
めていくようにしたい。

(2) 目標に向かって努力し続ける生地っ子に！

ー家庭学習の内容・やり方を見直そうー

- ・ 家庭においては、自分で計画を立てて勉強する意識が薄く自分の力を十分に発揮できて
いない子どもがいる。宿題にはしっかり取り組むが、予習や復習に取り組む子どもが少な
い。
- ◆ 家庭学習の時間の内容を見直し、家庭では、宿題や与えられた課題に取り組むだけではな
く、予習や復習などの学習を計画的に取り入れ、自主的な学習に取り組む態度を育てたい。
学校は、勉強の仕方や時間などについて適切で具体的なアドバイスができるよう努めていき
たい。

3 学校として（調査結果を受けて）

学力や学習の状況を全体的に捉えると、学習に対する関心・意欲・態度の向上が今後ますます重要になっていると考えている。学校においては、TT（ティームティーチング）や少人数指導などを活用し、一人一人に応じたきめ細かな指導を心がけ、分かる授業を目指し、学習好きな子どもを育てていくように努める。漢字・算数大会やチャレンジテストに強調週間を設け、高い目標をもち意欲的に学習に取り組む雰囲気作りにも努めていきたい。そして何より、子どもたちが、「友達に会いたい」、「〇〇の学習がしたい」、「今日は学校の〇〇がよかった」と思えるような『楽しい学校』づくりに教職員一丸となって努めていきたい。

4 学校からのお願い

(1) 家庭学習（継続は力なり）

- ① まず宿題…やるべき宿題・学習をしてから、自分の時間（趣味・ゲーム）としましょう。
- ② 環境は？…集中して学習できるように整理整頓したり、テレビを消したりしましょう。
- ③ 明日の準備…忘れ物がないよう前日に確認しましょう。

(2) 規則正しい生活

- ① 早ね・早起き・朝ごはん…正しい生活リズムがやる気を生み出します。
- ② わが家のルール…テレビやゲームの約束など話し合ひましょう。「できたら褒める」「ダメな事はダメ」が大切です。

(3) 家族のふれあい

- ① ほめる、励ます…子どもの意欲がわいてきます。
- ② 親子で会話…話しやすい雰囲気を作りましょう。身近なところにテーマがあります。

学校では、子どもたちのよさをさらに伸ばし、課題となった点は改善策を検討していきます。保護者の皆様には、生地っ子のびのびと自分の力を発揮できる環境づくりにご理解、ご協力をお願いいたします。